



尾形英明議員
(新 生 会)

道路台帳整備は

現況と台帳の整合を図る

問 道路台帳は、道路の維持管理や地方交付税の交付関係に直接影響するもので、大変重要度の高いものである。震災で変化した道路を整備した後、順次台帳を整備していくことが必要だと思いが。

佐藤町長 町道整備や改修等の工事に伴う修正を行い、現況と台帳の適切な整合を取るよう調整に努める。



整備が待たれる豊間根地区の排水路

山田型モデル住宅とは

コスト低減で低廉な価格

問 自力再建用の住宅提供を図るため、山田型モデル住宅プランの情報を提供していくとあるが、山田型とはどのような住宅か。

佐藤町長 山田町建設業界および大工組合に協力をお願いし、その団体が行う設計などに対して町が補助し、住宅モデルを作成してもらおう。シンプルで規格化された建築資材の活用や標準的な工法

の採用、資材の共同購入、施工者の連携などによりコスト低減を図った住宅で、低廉な価格が他の住宅との大きな違いである。

問 豊間根地区、荒川地区の農業に関わる事業導入はないのか。

佐藤町長 豊間根地区の豊間根肉用牛生産組合ではロールベアラーを、荒川地区のJA新しいわて宮古花卉生産組合では小菊栽培のためのパイプハウスを、山田町きゅうり研究会では防除のための動力噴霧器を導入する計画である。

問 荒川地区の農用地災害復旧関連区画整理事業による整備の見通しは。

佐藤町長 合意形成に向け土地改良区で説明会や意向調査を行い、事業に同意を得られるよう動いている。町も事業実現に向け支援する。

問 豊間根地区の排水整備は26年度には調査だけ

を行い、工事は実施しないのか。

佐藤町長 26年度には整備計画を策定し、その後総合発展計画に新規事業として採択し、実施年度を検討する。

問 簡易水道事業と上水道を統合する目的は。

佐藤町長 統合により事業規模や財政規模を拡大させ、水道事業の安定性や持続性を高めることである。

問 国土調査事業の進行状況が悪い。土地の境界を知っている人が健在なうちに事業を早期に完了させてほしい。

佐藤町長 今後も外注の割合を増やすなど、事業の早期完成に努める。

その他の質問

◆教育行政に関する所信について